

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	下呂市役所	代表者名	市長 山内登		
担当者部署	まちづくり推進部	連絡先電話番号	0576-24-2627		
担当者役職	主査	担当者氏名	長尾飛鳥	連絡先E-mail	*****
住所	509-2295 岐阜県下呂市森960番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	日下 光
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体職員向けの内容となっており、マイナンバーカード（公的個人認証）に関する知識を習得できたことで、今後の業務への活用方法を見いだす機会となったため。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年8月8日	講演（実地）	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	16時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	下呂市役所下呂庁舎	最寄駅	下呂駅	
	所在地	岐阜県下呂市森960番地	最寄駅からの交通手段	バス・タクシー	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	52人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・職員へのマイナンバーカードの仕組みや利活用方法に関する知識不足 ・マイナンバーカードの利活用シーンが少ないこと	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員がマイナンバーカードに関する知識を習得し、カードが持つ本人確認・認証機能の利活用を進める。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	職員へのマイナンバーカードの仕組みや利活用方法の知識の醸成となり得る講演の実施 ・主な内容：マイナンバーカードはどのような仕組みでセキュリティが担保されているか、マイナンバーカードを駆使した活用方法としてどのようなものが考えられるかなど	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・マイナンバー（個人番号）とマイナンバーカードは全く別物であること ・下呂市のマイナンバーカード交付状況に関する今後の予測を解説 ・行政手続きのデジタル化の課題と解決策	

	・事例を交えたマイナンバーカードの利活用方法	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 PDFにて添付	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	マイナンバーカードの活用により、市民サービスの利便性向上と業務の効率化を図る	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



